

病院の第三者評価について

特定機能病院の第三者評価について

現状

- 特定機能病院の第三者評価の受審は、平成26年より努力義務となっており、現行においても多くの特定機能病院が病院の第三者評価を受審している。

※ 以下、局長通知からの抜粋

特定機能病院については、「高度の医療の提供」、「高度の医療技術の開発及び評価」及び「高度の医療に関する研修」の三つの機能について専門性の高い対応を行う観点から、次に掲げる取組を行うことが望ましいものであること。

ア 良質な医療を提供するための取組をより一層高めていくために、病院の機能について広域を対象とした第三者による評価を受けていること。

出典：「医療法の一部を改正する法律の一部の施行について」(抄)(平成5年2月15日健政発第98号：厚生省健康政策局長通知)

- 平成29年6月に出された医療法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議(参議院)において、第三者による病院機能評価を承認要件とすることを求められている。

※ 以下、附帯決議からの抜粋

五、特定機能病院におけるガバナンス体制の強化及び安全で適切な医療の提供を定常化し、高度の医療安全の確保を図るために、特定機能病院の承認後の更新制の是非について検討するとともに、広域を対象とした第三者による病院の機能評価を承認要件とすること。

出典：「医療法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議について」(抄)

病院の第三者評価について

	病院機能評価	JCI認証	ISO9001等
認証機関	公益財団法人日本医療機能評価機構	Joint Commission International	一般財団法人日本品質保証機構
本部所在地	日本	米国(アジア事務所: シンガポール)	日本 (ISO本部はスイス)
審査概要	日本の病院を対象に、組織全体の運営管理及び提供される医療について、中立的、科学的・専門的な見地から評価。	14章1,198項目の認定基準を満たすことにより、国際基準の医療の質、患者安全を担保した医療施設であると認定される。	マネジメントシステムが、確立・実施・維持及び改善が図られ、組織の方針、目的を有効に達成しつつあることを審査する。
高度医療等を提供する病院の認証	「一般病院3」準備中(平成30年4月開始)	大学病院の認定基準あり	病院機能毎の認証なし
認定病院数	2,182施設	海外68ヶ国968施設 国内24施設	ISO9001 126施設 (法人単位を含む)
更新審査	5年毎	3年毎	3年毎
審査費用	250～450万円	440～780万円	300万円(規模等により変動)

注：公開情報等をもとに厚生労働省医政局総務課が作成(平成29年11月時点)